

入域観光客統計概況

—平成18年3月分—

平成18年4月27日
沖縄県観光商工部

3月の入域観光客数は、538,900人。前年同月比は+6.4% (+32,200人)で、同月としては過去最高の記録となった。

1月～3月の入域観光客数は、1,391,800人。前年同期比は+5.4% (+71,400人)で、同期間の過去最高記録となった。

1. 国内外別入域状況

国内：532,700人 前年同月比 +6.6% (+32,900人)
海外：6,200人 前年同月比 △10.1% (△700人)

2. 主要航路別入域状況

東京	236,400人	前年同月比	+6.7%	(+14,800人)	構成比	43.9%
伊丹	36,500人	前年同月比	△41.0%	(△25,400人)	構成比	6.8%
関西	43,800人	前年同月比	+38.6%	(+12,200人)	構成比	8.1%
神戸	24,900人	新規路線	(平成18年2月16日～運航)		構成比	4.6%
福岡	65,000人	前年同月比	+0.8%	(+500人)	構成比	12.1%
名古屋	50,600人	前年同月比	+3.9%	(+1,900人)	構成比	9.4%
札幌	10,600人	前年同月比	△13.1%	(△1,600人)	構成比	2.0%

3. 概況と見通し

3月の入域観光客数の概況としては、国内客については、神戸空港開港に伴う新規路線が開設されたことによる関西方面からの伸びが引き続き好調であること、及び北九州空港開港に伴う新規路線が開設されたことなどにより増加した。

外国客については、昨年運航していた定期クルーズ船が運航されなかったことから、今年は減少している。

今後の見通しとしては、国内客については、4月上旬までの航空旅客輸送実績が好調に推移していること、ゴールデンウィークの予約状況も好調であることから前年実績を上回ることが期待される。

外国客については、空路において、台湾からのチャーター便の運航が予定されており、増加することが見込まれる。

担当：観光企画課 糸洲
TEL 098-866-2763
FAX 098-866-2767

(財) 沖縄観光コンベンションビューロー及び県各事務所のコメント (要旨)

1. 国内

東京事務所 (関東地区)

- 個人旅行、団体旅行商品とも好調な伸びを見せており、前年実績を上回った。特に、宮古、石垣が好調であった。
- 4月は全体的には前年並みの実績で推移すると思われる。GWは日並びの関係で4月がやや弱く、5月に集中しているが全体に予約状況は好調である。

大阪事務所 (大阪地区)

- 神戸空港開港に伴う航空会社及び旅行代理店の沖縄キャンペーンの効果が増加の要因である。
- 4月は新学期及び新年度の初めにつき動きは鈍いが、GW期間中は順調に推移する見込みである。

名古屋事務所 (名古屋地区)

- 3月は旺盛な個人旅行需要と修学旅行に支えられ増加した。
- 4月はパッケージ旅行客が好調に推移しているため増加が見込まれる。

北海道観光・物産情報センター (北海道地区)

- 提供座席数の減少により前年を下回ったが、経由 (羽田) 便を利用した従来より低価格の商品にシフトしていることが推測される。
- 航空会社主導の沖縄キャンペーン期間の3月末終了予定が3月以降も延長され、現在展開中であり増加が見込まれる。

2. 海外

台北事務所

- トランジット客が減少し座席数の確保が容易になったため、航空便の提供座席数が実質的に増え、空路での来沖者数の増加につながった。
- 石垣、那覇へのチャーター便の運航が予定されているが、今年は、定期クルーズ船の運航が予定されていないため、今後、海路での入域観光客数は大幅な減少が懸念される。

韓国事務所

- ダイビング関連の沖縄研修 (92人) があり、増加した。
- 3月下旬から週4便から週5便へと増便となり、また、4月から5月にかけて、沖縄への研修ツアーなどが予定されていることから、順調に推移するものと思われる。

上海事務所

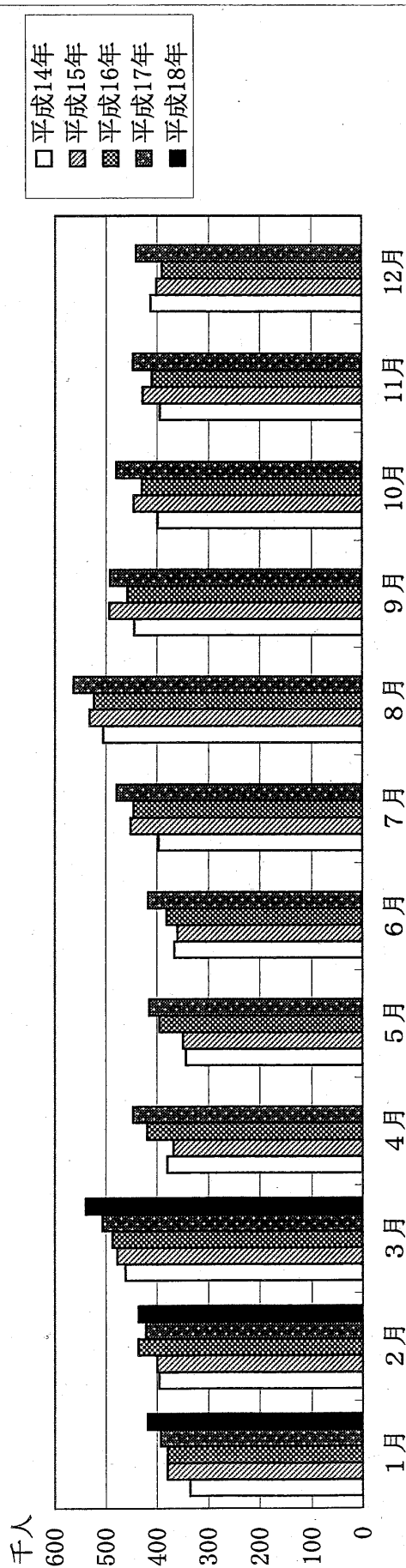
- 大手旅行会社以外でも沖縄ツアーの取扱いも増えてきている。
- 5月には、チャーター便での150人以上のツアーが予定されている。

月別入域観光客数の推移 (平成14年～平成18年)

(単位:人、%)

	実 数												前 年 比								
	平成14年		平成15年		平成16年		平成17年		平成18年		14年/13年		15年/14年		16年/15年		17年/16年		18年/17年		
	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	
1月	334,900	379,800	379,800	379,200	392,400	417,300	417,300	417,300	417,300	△2.8	△2.8	13.4	13.4	△0.2	△0.2	3.5	3.5	6.3	6.3	6.3	6.3
2月	395,600	779,200	779,200	815,500	813,700	852,900	852,900	852,900	852,900	4.9	1.2	1.0	6.7	9.2	4.7	△3.4	△0.2	3.4	3.4	4.8	4.8
3月	461,800	1,257,000	1,257,000	1,302,000	1,320,400	1,391,800	1,391,800	1,391,800	1,391,800	7.1	3.4	3.5	5.4	1.8	3.6	4.2	1.4	6.4	6.4	5.4	5.4
4月	380,200	1,625,000	1,625,000	1,720,500	1,767,000					△0.5	2.5	△3.2	3.3	13.7	5.9	6.7	2.7				
5月	343,000	1,973,700	1,973,700	2,115,500	2,181,400					1.8	2.3	1.7	3.0	13.3	7.2	4.9	3.1				
6月	366,300	2,333,900	2,333,900	2,496,700	2,598,100					3.2	2.5	△1.7	2.3	5.8	7.0	9.3	4.1				
7月	396,600	2,785,200	2,785,200	2,942,100	3,076,800					△3.1	1.6	13.8	4.0	△1.3	5.6	7.5	4.6				
8月	505,800	3,316,800	3,316,800	3,465,500	3,640,400					0.9	1.5	5.1	4.2	△1.5	4.5	7.7	5.0				
9月	444,300	3,809,800	3,809,800	3,923,300	4,131,800					11.4	2.6	11.0	5.0	△7.1	3.0	7.3	5.3				
10月	398,900	4,255,300	4,255,300	4,352,500	4,611,700					31.5	4.9	11.7	5.7	△3.7	2.3	11.8	6.0				
11月	394,600	4,683,400	4,683,400	4,762,400	5,058,900					39.2	7.3	8.5	5.9	△4.3	1.7	9.1	6.2				
12月	412,500	5,084,700	5,084,700	5,153,200	5,500,100					32.8	9.0	△2.7	5.2	△2.6	1.3	12.9	6.7				
計	—	5,084,700	5,084,700	5,153,200	5,500,100	1,391,800	1,391,800	1,391,800	1,391,800	—	9.0	—	5.2	—	1.3	—	6.7	—	—	5.4	5.4

月別入域観光客数の推移 (平成14年～平成18年)



(単位：千人)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成14年	334.9	395.6	461.8	380.2	343.0	366.3	396.6	505.8	444.3	398.9	394.6	412.5	4,834.5
平成15年	379.8	399.4	477.8	368.0	348.7	360.2	451.3	531.6	493.0	445.5	428.1	401.3	5,084.7
平成16年	379.2	436.3	486.5	418.5	395.0	381.2	445.4	523.4	457.8	429.2	409.9	390.8	5,153.2
平成17年	392.4	421.3	506.7	446.6	414.4	416.7	478.7	563.6	491.4	479.9	447.2	441.2	5,500.1
平成18年	417.3	435.6	538.9										1,391.8

